むかわ町橋梁長寿命化修繕計画

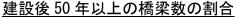
平成25年 3月

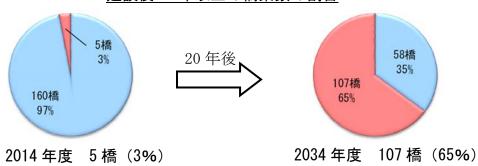
むかわ町 経済建設課

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

- ・むかわ町が管理する町道に架かる長寿命化修繕計画対象橋梁は、現在165橋となっております。このうち建設後50年以上を経過する高齢化橋梁は5橋で全体の3%を占めます。
- ・今後20年後には建設後50年以上を経過する橋梁は全体の65%である107橋となり、急速に高齢化橋梁が増大します。





・このような背景から、今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し、可能な限りコスト縮減への取り組みが不可欠であると考えられます。

2)目的

・道路交通の安全性を確保する上で、道路管理者はこれまでの事後的な対応から計画的 かつ、予防的な対応に転換を図り、長寿命化によるコスト縮減を図ります。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

| | | 1級町道 | 2級町道 | その他町道 | 合計 |
|--------|---------------|------|------|-------|-----|
| 全管理橋梁数 | | 26 | 38 | 114 | 178 |
| 3 | うち計画の対象橋梁数 | 25 | 38 | 102 | 165 |
| | うちこれまでの計画策定橋梁 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | うちH24年度計画策定橋梁 | 25 | 38 | 102 | 165 |

〇長寿命化修繕計画の対象:

- ・基本的に1,2級の幹線町道に架かる橋を選択した。
- 1、2級町道でも山中の交通量の極めて少ない橋は除外した。
- ・その他の町道でも人家や公共施設へのアクセス道路、また、迂回路のない生命線道路に 架かる橋については選択した。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

健全度の把握については、橋梁の架設年度や立地条件等を十分考慮して実施しするとともに、道路橋に関する基礎データ収集要領(案)(国土交通省国土技術政策総合研究所)に基づいて定期的に実施し、橋梁の損傷を早期に発見します。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

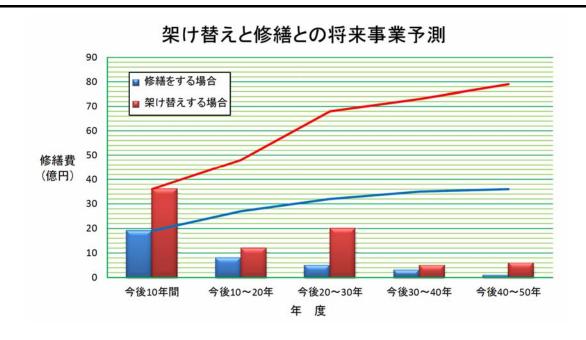
橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃などの実施を徹底します。

4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、予防的な修繕等の 実施を徹底することにより、修繕・架替えに係る事業費の大規模化及び高コスト化を回避 し、ライフサイクルコストの縮減を図る。

5. 長寿命化修繕計画による効果

- 計画を策定した橋梁については、概ね50年から100年の長寿命化が見込まれる。
- 修繕及び架替えに要する経費については、今後50年間で79億円から36億円(▲43億円)となり、約5割超の縮減が見込まれる。



- 6. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
 - 1)計画策定担当部署 北海道むかわ町 穂別総合支所 地域経済課 建設グループ(土木) TEL 0145-45-2117
 - 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者 北海学園大学 工学部社会環境工学科 杉本博之教授